

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

当店は、創業昭和45年の屋台餃子店として培ってきた信頼と実績を基盤に、高知の屋台文化を代表する飲食店として、仕入先や地域事業者との信頼関係を基盤として、サプライチェーン全体での付加価値向上と持続的な発展を目指します。

a. 企業間の連携

高知県内の食材仕入先や地域事業者と連携し、地元食材の活用および地域の魅力発信に取り組めます。また、観光客への提供を通じて得た顧客ニーズや販売動向を共有し、取引先とともに商品価値の向上を図ります。

b. IT実装支援

SNSや販売データを活用し、来店動向や販売傾向の把握に努め、その情報を仕入先と共有することで、需要に応じた仕入先や商品改善につなげます。

d. グリーン化の取組

食品ロス削減や効率的な仕入れを推進するとともに、無駄のない調理・販売を行い、環境負荷の低減に取り組めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組めます。

3. その他（任意記載）

仕入先との定期的な意見交換を実施し、相互の課題やニーズの共有を図ることで、継続的な関係強化に努めます。また、屋台文化の魅力を活かし、来店者との距離の近さから得られる声を取引先へ還元することで、商品改善や品質向上につなげます。

さらに、高知を訪れる観光客に対し地域の食文化の魅力を発信することで、地域全体の価値向上と持続的な発展に貢献してまいります。

2026年4月30日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社エムエフシー

企業名

代表取締役 臼井 勝_____

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。